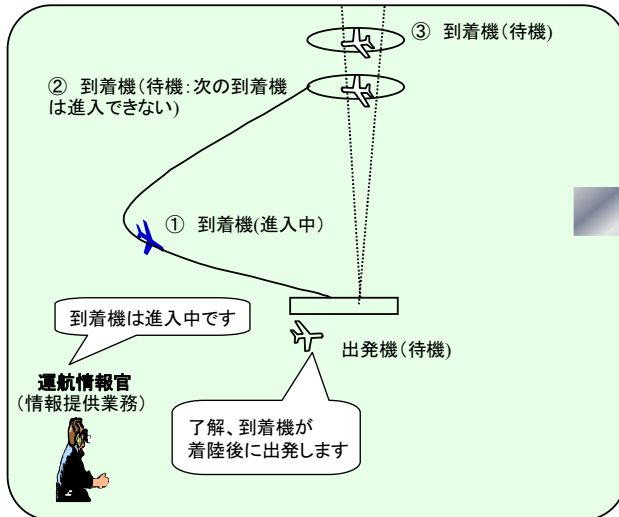


飛行場管制業務について

- ・出発時、到着時の遅延が軽減され、定時性が向上する。
- ・航空機の効率的な運航が確保される。
- ・増便にも対応可能。

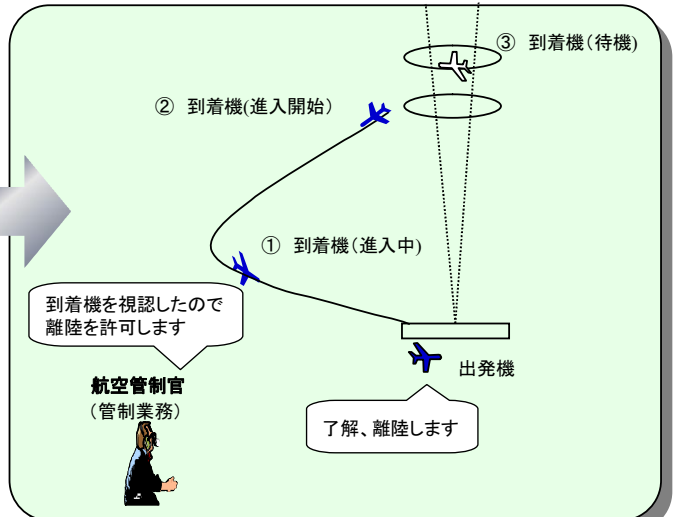
飛行場管制業務開始前



運航情報官は管制間隔を設定する権限がないため、出発機は到着機が着陸するまで離陸できない。また、次の到着機も先行到着機が着陸するまで進入を開始できない。

備考:  は離陸・進入可能  は待機

飛行場管制業務開始後



管制官は航空機を視認したら管制間隔を設定できるため、出発機を離陸させることができる。また、到着機も進入させることができる。